

## 【取組の概要】

NTT東日本では、情報通信システムを構築・運用する段階で、多くの資源やエネルギーを使用していることから、事業活動におけるライフスタイル全体で生じる、環境負荷の低減に積極的に取り組んでいます。「緑のカーテン」も、活動の一環として取り組んでおり、企業のCSR活動の推進や地域社会の持続的発展に貢献していくことを目指している。

## 【体制】

- ◆NTT東日本山梨支店  
(株)NTT東日本一南関東



## 【取組内容】

- 準備 (土の入れ替 入れ替 え) ■準備 (ネット ネット 張り) ■準備 (プランタ ー設置)



## ■植え付 け



## ■成長 中



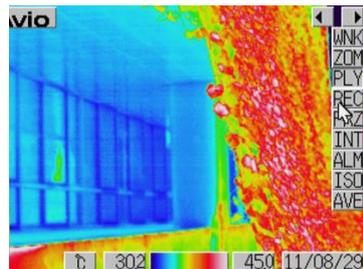
## ■管理 (水遣 り)



- 「緑のカーテン」完成  
(3Fま で到達しました)

- サーモ カメラによる温度測定  
(1.5℃以上 の温度差 温度差 )

- 環境省主催「フォトコンテスト  
2012 最優秀 賞」受賞 作



## **[1] 取組経緯**

- NTT東日本山梨支店では、社員の環境意識の醸成及び自主的・主体的な環境に配慮した活動の実践に向けて、平成21年度から「NTT東日本グループアクトグリーン21」と称し、職場や家庭、地域社会など、様々な場面で環境負荷の低減につながる取り組みを推進しており、その一環として「緑のカーテン」に取り組んでいます。
- 緑のカーテンの設置により、夏の強い日差しや外からの熱を和らげ、室温の上昇を抑止することで、冷房の使用抑制による省エネルギー効果や、建物（社屋）に熱を蓄積させないことによるヒートアイランド現象の緩和効果も同時に期待できることから、平成23年度から「緑のカーテン」の設置に取り組んでいます。

## **[2] 工夫した点**

- 3階建てのビルを覆うカーテン（高さ約12m×幅約50m）の設置となるため、花壇の土の入れ替え、巨大なネットの設置作業は、大勢の社員の協力を得ながら実施しています。また、カーテンが巨大なため管理も大変で、毎日（土曜日・日曜日を含む）の水やりは、カーテンを育てるのに欠かせないことから、全社員のローテーションにより実施しています。

## **[3] 取組効果**

- 緑のカーテンの表側と裏側では、感覚的にも大きな温度差（カーテンの裏側はひんやりする）が感じられ、サーモカメラの測定においても15℃～20℃の温度差が確認できます。
- 朝顔の花が毎日たくさん咲くことから、朝の出勤時のひと時の癒やしになっており、足を止めて眺める社員が大勢います。

●環境省主催「グリーンカーテンフォトコンテスト2012」フォトアート部門最優秀賞受賞<<<http://funtoshare.env.go.jp/green/2012/index.html>>>

●環境省主催「緑のカーテンキックオフ2013」が全国17拠点で実施され、その中の1拠点として、NTT東日本山梨支店（青沼ビル）で、種まき等のイベントを行いました。

## **[4] 取組の今後の展開及び課題**

- 巨大な緑のカーテンは、設置・管理・撤去に多くの労力と時間が必要になりますが、エアコンの使用抑制による省エネや、朝顔の花は、出勤時の癒し効果等が期待できることから、今後も続けていければと考えています。

## **[5] 事業費、財源とした補助事業等。**

- なし